



平成 26 年 10 月 8 日

各 位

会 社 名 ヤマシンフィルタ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 山 崎 敦 彦  
(コード番号：6240 東証市場第二部)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 鷹 野 徹  
( TEL. 045-680-1671)

東京証券取引所市場第二部への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ  
及び「平成 27 年 3 月期の業績予想について」の一部訂正のお知らせ

1. 東京証券取引所市場第二部への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 26 年 10 月 8 日に東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、平成 27 年 3 月期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）における当社グループの業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

【連結】

(単位：百万円・%)

項 目	決算期	平成 27 年 3 月期 (予想)		平成 27 年 3 月期 第1四半期累計期間 (実績)		平成 26 年 3 月期 (実績)		
		構成比	対前期 増減率	構成比	構成比			
売 上 高		11,069	100.0	+5.1	2,761	100.0	10,530	100.0
営 業 利 益		817	7.4	+15.1	341	12.4	710	6.7
経 常 利 益		787	7.1	+11.1	329	11.9	709	6.7
当 期 ( 四 半 期 ) 純 利 益		530	4.8	+57.6	217	7.9	336	3.2
1 株 当 たり 当 期 ( 四 半 期 ) 純 利 益		288 円 52 銭		128 円 21 銭		198 円 54 銭		
1 株 当 たり 配 当 金		56 円 00 銭		—		40 円 00 銭		

- (注) 1. 平成 26 年 3 月期 (実績) 及び平成 27 年 3 月期第 1 四半期累計期間 (実績) の 1 株当たり当期 (四半期) 純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。平成 27 年 3 月期 (予想) の 1 株当たり当期純利益は公募株式数 (300,000 株) を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分 (最大 76,500 株) は考慮していません。
2. 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた当社の判断によるものです。実際の業績は様々な要因により上記の予想数値とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

## 2. 「平成 27 年 3 月期の業績予想について」の一部訂正のお知らせ

平成 26 年 9 月 2 日に発表いたしました「平成 27 年 3 月期の業績予想について」の記載内容の一部に訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正部分には\_を付しております。

項目	決 算 期	平成 27 年 3 月期 (予想)	
		(訂正前)	(訂正後)
1 株当たり当期 (四半期) 純利益		288 円 <u>64</u> 銭	288 円 <u>52</u> 銭



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月8日

上場会社名 ヤマシンフィルタ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6240 URL http://www.yamashin-filter.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 敦彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鷹野 徹 TEL 045 (680) 1671  
 四半期報告書提出予定日 — 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,761	—	341	—	329	—	217	—
26年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 184百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	128.21	—
26年3月期第1四半期	—	—

(注) 1. 当社は平成26年3月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年3月期第1四半期の記載及び平成27年3月期第1四半期増減率の記載をしておりません。  
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	8,443	4,968	58.8	2,928.76
26年3月期	8,635	4,852	56.2	2,860.28

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 4,968百万円 26年3月期 4,852百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	40.00	40.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	56.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,069	5.1	817	15.1	787	11.1	530	57.6	288.52

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 1株当たり当期純利益は公募株式数(300,000株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分(最大76,500株)は考慮しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	1,696,500株	26年3月期	1,696,500株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	－株	26年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	1,696,500株	26年3月期1Q	1,696,500株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

添付資料の目次 .....	1
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループでは、平成25年4月より中期経営計画「TEC13」をスタートし、①企業価値向上のための成長戦略、②利益創出体制を確立するためのコスト構造改革、を重点項目として活動しています。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和による円安の効果や、政府による経済政策への期待感から、景気は穏やかな回復基調が続きました。また、海外においては、米国では消費、生産の増加により景気は穏やかに回復し、欧州においても財政問題の影響など不透明感が残るものの、穏やかな回復が続きました。中国では、景気の減速基調が継続していますが、政府の経済政策前倒しなどによる景気刺激策の効果が現れてきました。

当社グループの主要市場である油圧ショベルを中心とした建設機械市場においては、日本では排ガス規制に伴う駆け込み需要の反動を受け、需要が前年同期を下回りました。欧州及び北米では需要が堅調に推移しておりますが、中国及び東南アジアでは需要が落ち込みました。

このような事業環境の中、当社グループの強みである油圧ショベルの作動油回路用フィルタ製品に加え、燃料用フィルタを市場に投入し、フィルタ製品のラインナップの充実を図り、建設機械メーカーの需要を高めてまいりました。また、中国・アジア市場においては、補給部品の純正率向上に建設機械メーカーと共同で取り組み、純正品を使用するメリットをエンドユーザーに訴求することで、純正部品の採用率向上に注力してまいりました。

以上の結果、売上高は27億61百万円となり、営業利益は3億41百万円、経常利益は3億29百万円、四半期純利益は2億17百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末比1億33百万円減少し、65億56百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金、繰延税金資産の減少によるものです。

#### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、同57百万円減少し、18億86百万円となりました。その主な要因は、減価償却及び有形固定資産の除売却金額が設備投資の金額を上回ったことによるものです。

#### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、同3億14百万円減少し、21億18百万円となりました。その主な要因は、未払金及び未払法人税等の減少によるものです。

#### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、同6百万円増加し、13億56百万円となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債の増加によるものです。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、同1億16百万円増加し、49億68百万円となりました。その主な要因は、配当金の支払い及び為替換算調整勘定の減少を上回る四半期純利益が計上されたことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,810,855	2,518,506
受取手形及び売掛金	2,151,795	2,304,027
商品及び製品	906,397	970,012
原材料及び貯蔵品	508,644	517,053
繰延税金資産	235,382	166,909
その他	77,657	80,239
流動資産合計	6,690,734	6,556,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	724,025	699,840
機械装置及び運搬具(純額)	475,383	459,100
工具、器具及び備品(純額)	175,991	165,286
土地	155,488	155,488
その他(純額)	26,702	29,256
有形固定資産合計	1,557,591	1,508,973
無形固定資産		
ソフトウェア	166,907	162,908
その他	3,069	1,169
無形固定資産合計	169,977	164,078
投資その他の資産		
投資有価証券	72,136	71,476
退職給付に係る資産	164	—
差入保証金	113,866	113,133
その他	30,960	29,094
投資その他の資産合計	217,127	213,704
固定資産合計	1,944,697	1,886,755
資産合計	8,635,431	8,443,504

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	964,995	994,623
短期借入金	300,000	300,000
1年内償還予定の社債	30,000	—
1年内返済予定の長期借入金	300,000	300,000
未払金	422,816	194,578
未払法人税等	147,713	32,635
賞与引当金	114,174	61,242
その他	153,042	235,456
流動負債合計	2,432,741	2,118,536
固定負債		
長期借入金	1,050,000	1,050,000
退職給付に係る負債	129,626	134,881
資産除去債務	159,215	159,341
その他	11,383	12,099
固定負債合計	1,350,224	1,356,322
負債合計	3,782,966	3,474,859
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	335,075	335,075
資本剰余金	75,075	75,075
利益剰余金	4,346,065	4,495,720
株主資本合計	4,756,215	4,905,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,989	16,562
為替換算調整勘定	79,260	46,212
その他の包括利益累計額合計	96,249	62,774
純資産合計	4,852,464	4,968,644
負債純資産合計	8,635,431	8,443,504



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	
売上高	2,761,767
売上原価	1,537,408
売上総利益	1,224,359
販売費及び一般管理費	882,772
営業利益	341,587
営業外収益	
受取利息	168
受取配当金	1,062
スクラップ売却益	755
補助金収入	1,690
その他	1,417
営業外収益合計	5,094
営業外費用	
支払利息	3,765
為替差損	12,644
その他	1,100
営業外費用合計	17,509
経常利益	329,171
特別利益	
固定資産売却益	633
特別利益合計	633
特別損失	
固定資産除売却損	2,092
特別損失合計	2,092
税金等調整前四半期純利益	327,712
法人税等	110,196
少数株主損益調整前四半期純利益	217,515
四半期純利益	217,515

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	217,515
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△427
為替換算調整勘定	△33,048
その他の包括利益合計	△33,475
四半期包括利益	184,039
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	184,039
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

当社の報告セグメントは、単一セグメントのため記載を省略しております。